

施工動画

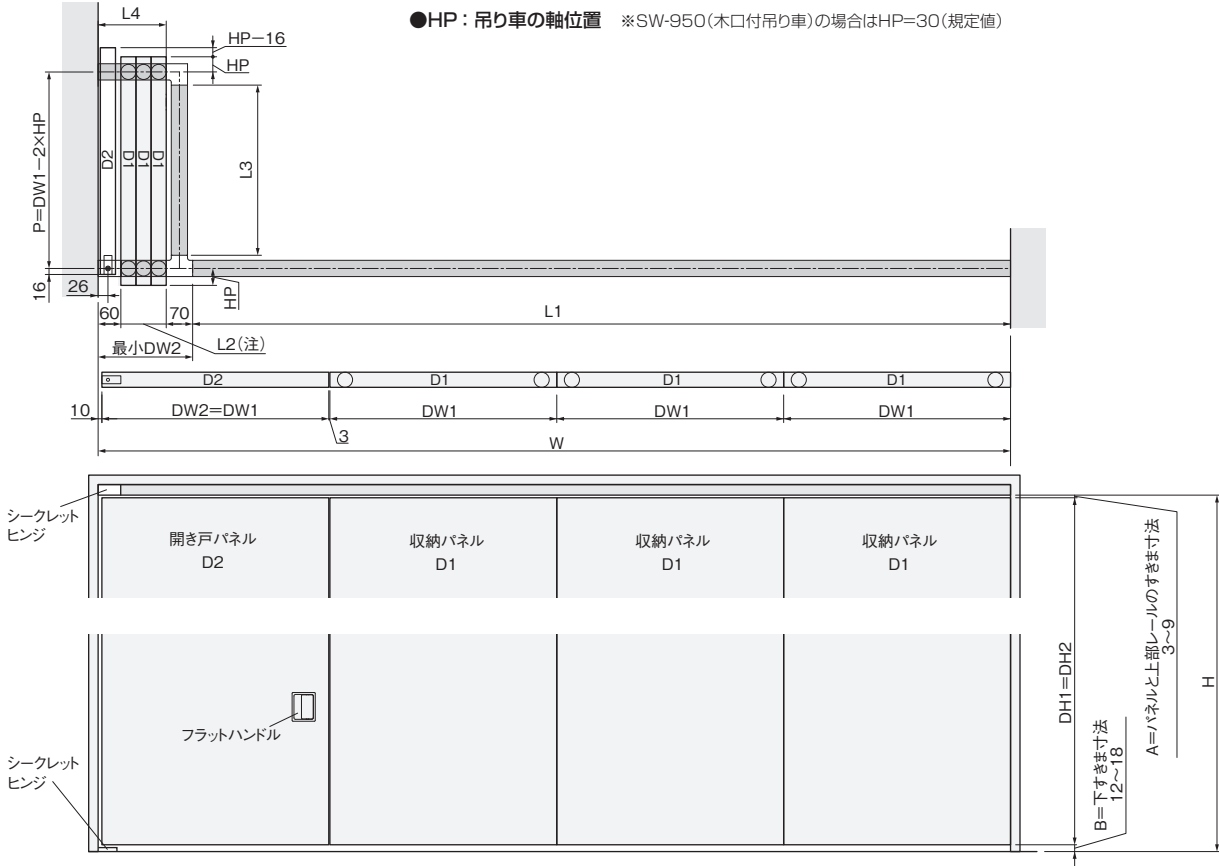


使用条件

- 一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
- ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚)
- ◇パネルの厚さ:30~40mm(フラットハンドル使用の場合:33mm・36~40mm)
- ◇パネルの幅:1,300mm以下(SWボトムタイトを使用の場合)

設計ガイド

■Aプランのパネル寸法の求め方



●HP: 吊り車の軸位置 ※SW-950(木口付吊り車)の場合はHP=30(規定値)

パネル寸法の出し方

- 収納パネルの高さ寸法 $DH1 = \text{開き戸パネルの高さ寸法 } DH2$
 $DH1 = DH2 - H - 21$

※上式でパネルの高さを求めることにより、パネルと床のすきま寸法範囲(12~18)でパネルの上下調整ができます。
 ※上式の定数21mmは、「パネルと上部レールのすきま寸法」と「パネルと床のすきま寸法」の合計寸法です。

- 収納パネルの幅寸法 $DW1 = \text{開き戸パネルの幅寸法 } DW2$
 $DW1 = DW2 = (W - 13) \div \text{総パネル枚数}$

※上式の場合、パネルを収納した際、開き戸パネル戸先側と収納パネルの木口面に(HP-16)の段差が生じます(上図参照)。
 この段差をフラットにしたい場合は、収納のパネル幅 $DW1$ を大きく、開き戸パネルの幅 $DW2$ を小さくして調整してください。
 ただし、開き戸のパネル幅 $DW2 \geq (40 \times \text{収納パネル枚数} + 130)$ となります。

直線レール(L1、L2、L3、L4)の長さ寸法の出し方

※L2については範囲となります。

- $L1 = W - (L2 + 130)$

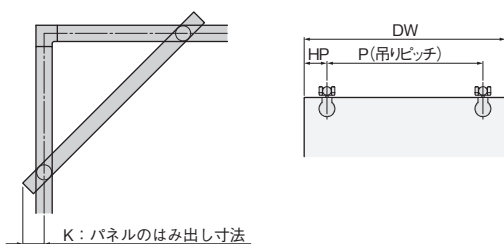
(注)●L2

- ①オプションのアダプターを使用する場合
 $130 \leq L2 \leq DW2 - 110$
- ②オプションのアダプターを使用しない場合
 $65 \leq L2 \leq DW2 - 110$

- $L3 = DW1 - 2 \times HP - 70$

- $L4 = L2 + 60$

●パネル回転操作時のみ出し寸法について



$$K = \sqrt{(\text{パネル厚の半分} \times \text{パネル厚の半分}) + (HP \times HP)}$$

※Aプラン・Bプラン共通の求め方です。

K寸法

パネル厚 \ HP	30	40
30	34	43
33	34	43
36	35	44
40	36	45

ドア錠
1

丁番
2

スライド
丁番
3

開き戸
金具
4

引戸錠
5

引戸
金具
6

上吊式
引戸金具
7

移動
間仕切
金具
8

折戸
金具
9

室内用
アルミ建具
10

取手・
引手
11

スライド
ワイヤー
バケット
12

収納・
吊金具
13

その他
家具金物
14

物干金具・
諸金具
15

真鍮
アンティーク
16

設計
施工
ガイド

会社案内